

結成20周年  
新たな大躍進  
に向け出発!

# 月刊 動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260-0017 千葉市中央区要町2番8号 (動力車会館)  
電話 (鉄電) 千葉 2935・2939 番  
(公) 043 (222) 7207 番

99.6.21 No. 4980

## 結成二〇周年記念

# 七・三動労千葉を支援 する東京集會に結集を する東京集會に結集を

### 幻想を断ち切ろう

### 結託体制打倒を!

一〇四七名闘争が今重大な岐路にたっている。政府・自連立政権は、この間の国労に対する全面屈服要求に加え、「JR各社の話し合い開始の条件」として、さらに「国労は、JR不採用問題につき、JR各社に法的責任がないことを認識し、JR各社と国労の話し合いの場は、健全な労使関係構築を前提とした、JR採用問題とは別の人道観点からの解決策を話し合うものであること」という条件をつきつけている。国労本部に対し、これでもかこれでもかと言いに全面転向を迫っているのだ。危機は主体の側に存在する。国労本部は、「国鉄改革法の承認」「訴訟等の取り下げ」「人道的観点からの解決」をはじめ、要求されるままに次々と後退しようとしている。国鉄闘争は、大失業攻撃と戦争法案の成立という時代の大転換のなかで苦闘する多くの労働者の反撃の拠点となし、その未来を左右する位置をもつ闘いだ。今問われているのは、政府・権力への幻想を打ちきり、闘いの原点にかえることであり、JR体制の危機をついて職場からの反撃を開始することだ。また、全国の無数の労働者の先頭にたち、労働運動の新しい潮流をつくりあげるために全力をつくすことである。

JR総連・革マルも危機に揺られている。6月の定期大会では、松崎の逆鱗に触れて、専従副委員長・小谷、書記長・水澤、組織・共闘局長・清水が任期途中で解任されている。資本と革マルの結託・野合などという異様な体制がもはや限界にきていることは明らかだ。われわれは今こそ、職場から結託体制打倒に向けた闘いに立ちあがるのが求められている。そのチャンスが到来している。国労内の「チャレンジグループ」は、「一〇四七名の闘いを切り捨て、国労を自らの手で解体してJR連合と合体して受け皿をつくれれば、政府・権力はJR総連・革マルとの結託体制から労務政策を変更してくれるのではないかと主張するのだ。こんな腐り切った発想は絶対に間違いだ。七月三日、「動労千葉を支援する東京集會」が開催される。われわれは闘いの重大情勢にふまえ、この集會を一〇四七名闘争の勝利に向けた鮮明な路線・方針を確立する場として位置づけ、多くの仲間たちの結集を呼びかけている。全力で結集を。

- 七月三日(出) 一三時
- 労働スクエア東京
- 講演/問題提起/懇親会

# 盗聴法-対策 法を廃案に! 6・24大集會へ

組対法-盗聴法に反対  
する総結集が実現!

暗黒の治安立法だ!  
廃案に追い込もう

6月24日、「許すな盗聴法-組織的犯罪対策法6・24大集會」が日比谷野音で開催される。この集會には、5月21日にガイドライン関連法反対に向けて代々木公園に五万名の労働者・市民の結集が実現されたのを引き継いで、組織的犯罪対策法に反対する全ての労働団体・政党・市民団体の総結集が実現されるようとしている。

6月1日、自公公によって、組織的犯罪対策法案が衆院で強行採決された。われわれはこの暴挙を断じて許すことができない。組対法-盗聴法は現代の治安維持法であり団体規制法だ。また、自民党の法務委員筆頭理事八代が「ガイドラインは日本を外から守り、組対法は日本を内から守る」と公言するとおり、新ガイドラインと一体の有事立法-戦争法案に他ならない。

集會では、連合・全労協・全労連の代表が発言にたち、また政党も社民党土井委員長、民主党管代表、共産党不破委員長、二院クラブ佐藤代表、国民会議中村代表らがいさつにたつことが決定している。

われわれが訴えつづけてきたとおり、時代への危機感が満ち、闘いの気運はこれまでの枠組みを超えて大きくもり上がりはじめているというのだ。

革マルの参加は拒否  
することを決定!

「集會・結社の自由」「通信の秘密」「思想の自由」「団結の秘密」など、憲法の根幹が完全に骨抜きにされ、「戦争のできる国家」がつくられようとしている。何としても組対法を参院で廃案に追い込もう。6・24集會に全力で集まろう。

またこの集會の実行委員会では、「集會の趣旨に照らし、違法な盗聴を行ってきたとみなされる団体については集會への参加を認めません」との確認事項が決定された。この間、組対法反対の集會に革マルがおしかけて集會妨害をはたらく等の事態が起きていたが、実行委員会として革マル参加は認めないことが決定されたのである。

▼6月24日(木)18時  
▼日比谷野音音楽堂  
全力で集まろう!

大失業と戦争の時代に通用する新しい世代の動労千葉を創りあげよう!